

# ふれあい

January 2012

第16号

発行日 平成24年1月1日

発行責任者 櫻庭 啓恭

発行 社会福祉法人 北海道宏栄社



(Photo) 日本銀行旧小樽支店  
(写真提供) 小樽市産業港湾部観光振興室

## もくじ

- |                             |       |                                |         |
|-----------------------------|-------|--------------------------------|---------|
| ● 理事長挨拶 .....               | 2頁    | ● 食堂だより .....                  | 8頁～9頁   |
| ● 平成23年度実習の受け入れ状況について ..... | 2頁    | ● 施設の紹介／編集後記 .....             | 10頁～11頁 |
| ● 実習生・学校のご紹介 .....          | 3頁～4頁 | ● 各施設のご案内／施設の利用状況／宏栄社の略図 ..... | 12頁     |
| ● 思いDEフォト .....             | 5頁～7頁 |                                |         |



理事長 よしむらかつゆき 吉村克之

新年明けまして、おめでとうございます。

昨年は、東日本大震災という大災害にみまわれて多くの命が奪われ、かつて経験したことのない想像を絶する被害を受けました。あらためて、哀悼の意を表します。

また、この東日本大震災によって東北地方に限らず日本全国がいろいろな面で影響を受けたと思います。

私どもの就労支援事業であるクリーニング業においても、洗剤関係の工場が東北地方に多くあり、そのために洗剤等の確保が困難になるほどの問題が生じました。

加えて、福島第一原子力発電所の事故の影響により、海外からの旅行客がまったく途絶えてしまうという事態や、国内においても旅行を自粛する傾向が強くなり、夏の時期くらいまではホテルリネン関係のクリーニング量が大幅に減少となりました。

従って、私どもの工場においても、ホテルリネン部門については初めて操業時間の短縮をせざるを得ない状況となりました。夏以降、ようやく回復の兆しが見えてきましたが、今後も何とかこの回復傾向が継続していくことを願っております。

さて今年、当法人は昭和37年に法人となってから50年を迎えることとなります。

初代理事長の川真田義雄氏は、右手第5指を切断する事故に遭って自らが身体障がい者となったことから、同じハンデキャップを持つ障がい者の自立更生の必要性を痛感し、身体障がい者に訓練の場を提供し、社会復帰をさせようと私財を投げ打って北海道宏栄社を立ち上げたのであります。私は現在6代目の理事長として当法人にかかわっておりますが、この初代理事長の理念を受け継いで、これからの北海道宏栄社の存続のために、出来る限りの努力をしていくつもりであります。

今年は「辰」年であります。当法人も「辰」年にあやかっ、経営が上昇機運になるよう、大いに期待しているところであります。

## 平成23年度実習の受け入れ状況について



ここでは、平成23年度に実習を受け入れた学校名を紹介致します。

- |                           |                             |
|---------------------------|-----------------------------|
| ◇北海道札幌高等養護学校              | ◇北海道小樽高等支援学校                |
| 入所実習 1名 8/ 8(月) ~ 8/10(水) | 通所実習 1名 6/13(月) ~ 6/17(金)   |
| 通所実習 1名 8/29(月) ~ 9/ 9(金) | ◇北海道美深高等養護学校                |
| 2名 9/12(月) ~ 9/23(金)      | 入所実習 1名 10/ 3(月) ~ 10/14(金) |
| ◇北海道白樺高等養護学校              |                             |
| 入所実習 1名 9/ 5(月) ~ 9/30(金) | 合計 8名 (平成23年12月末現在)         |
| ◇北海道高等盲学校                 |                             |
| 入所実習 1名 8/22(月) ~ 9/ 2(金) |                             |

# 実習生・学校のご紹介

## 北海道美深高等養護学校

美深高等養護学校 生活園芸科3年生の井上勇貴さん。  
明るい性格と素敵な笑顔、さりげない気遣い出来る方です。  
そんな井上さんを見ている人からは「癒し系ですね」と大絶賛でした。



リネン2F連続洗濯機にて実習中です。  
重い荷物にもめげずに頑張っていました。

## 北海道札幌高等養護学校

札幌高等養護学校 生活園芸科3年生の齊藤  
薫さん（中央）・瀧田秀祐さん（右）  
一生懸命作業に取り組んでいました。  
木工科では3年生の青木保彰さんも負けじと  
頑張っていました。



校内で稲刈りの授業をしています。  
暑い中、黙々と作業に取り組んでいます。

## 北海道白樺高等養護学校

白樺高等養護学校 窯業科3年生の亀岡沙映さん。  
大きな声での挨拶が素晴らしく活発な方です。  
すぐに人と仲良くなれ、特に年上の方に可愛がられています。



全校生徒の前で決意表明！  
大きな声で意志を伝えています。



(紙面担当/和泉敏夫・榊 亮輔)

## 実習生・学校のご紹介（続き）

### 北海道高等盲学校

北海道高等盲学校 普通科2年生の上野聖香さん。  
ピアノが上手で歌も素晴らしく、実習期間中には、いきものがかりの「YELL」を弾き語りして頂き、楽しませて貰いました。



学校での作業訓練で籠を制作しています。

### 北海道小樽高等支援学校

北海道小樽高等支援学校 木工科2年生の先山蓮さん。  
元気な挨拶と礼儀正しさがとても爽やかな好青年で、職員の間でも強く印象に残っています。



マラソン大会10km完走しました。



学校にて職場実習の意気込みをファイティングポーズで表現しています。

### 生活支援員からのコメント

今年度は、個性豊かな生徒さん方がたくさん実習に来ました。  
楽しいこともあれば辛いこともたくさんあったと思いますが、最後まで諦めずにやり通していましたね。  
そんな一生懸命な姿勢に我々、北海道宏栄社職員一同、感銘を受けただけでなく元気もいただきました。  
機会があれば、再び会えることを楽しみにしています。  
皆さん、本当にお疲れ様でした。



# 想いDEフォト



# 2011

## パークゴルフ・ソフトボール大会

平成23年7月3日(日)開催

ソフトボールとパークゴルフで汗を流した後はバーベキューを囲んで大盛り上がりです。



## フライングディスク大会

平成23年8月31日(水)開催

見てください！この真剣なまなざしを。すべてが的を通る勢いです。



(紙面担当/松本宏樹・榎 亮輔)

## 秋祭り

平成23年9月3日(土)開催

台風がきても盛り上がりは最高潮です。久々の登場となったかき氷、綿菓子には次から次へと人が殺到しました。

余興ではハーモニカ奏者の音色が会場に響き渡りました。



## 北海道障害者スポーツ大会

平成23年10月1日(土)開催

富良野市で行われた今大会。ちょっとした小旅行となり、良い思い出となりました。



## ボウリング大会

平成23年10月9日(日)開催

ストライク、スペア、ガーターと一喜一憂のオンパレード!?  
それでも楽しいものは楽しいんです。



## そばボランティア夕食会

平成23年11月15日(火)開催

小樽そば商組合青年部の皆様のご協力のもと、  
美味しいそばとうどんを堪能しました。



## クリスマス忘年会

平成23年12月17日(土)開催

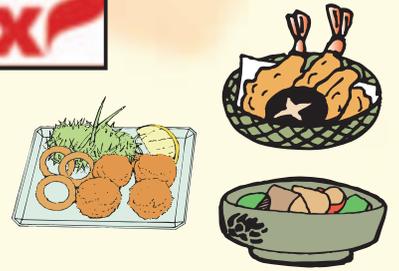
1年の締めには欠かせない行事となったクリスマス忘年会。  
サンタとトナカイからのプレゼントにみんな大喜び!?



# 食堂だより



シダックスフードサービス(株)が  
お食事を担当させていただいています



## お仕事紹介

### 献立

季節感・行事食で四季を感じ、食事を楽しんでいただけるようなメニュー。  
社内ネットワークを活かし、企画メニューを提供し食の新領域へご招待します。

週間予定献立表 (概要)

献立	10月1日(月)	10月2日(火)	10月3日(水)	10月4日(木)	10月5日(金)	10月6日(土)	10月7日(日)
朝食	○米類 ○味噌汁(具別)						
昼食	○カツカレー ○お味噌汁 ○デザート						
夕食	○米類 ○味噌汁 ○おかず						

- 10月行事食(紅葉) ●
- 松茸ご飯
- お吸い物
- サバの竜田揚げ
- 炊き合わせ
- 舞茸・トウフのふんわり蒸



行事食献立表

週間メニュー

### 調理

おいしく皆さんが楽しみにしていただける食事



食事風景



調理風景

目に見えないスパイス  
それは「安心・安全」という隠し味



# “マザーフードの精神”に基づいた食事提供

母なる地球が育んだ豊かな大地と海の恵みを  
すべてのお客様に母親のように真心をこめてお届けする



行事食 お正月（おせち）



新企画メニュー（ラーメンフェア）

## スタッフ紹介

栄養士



吉崎 智美

調理師



西川 肇



佐々木 博一

調理員



羽柴 志津子



木村 範子



増田 良子



吉本 静江



吉田 優子

（紙面担当／シダックスフードサービス㈱）

# 施設紹介



青葉寮



福祉ホーム

## 1F



**テイルーム**：みんなの憩いの場。テレビを見たり、談話を楽しむホールです！

**研修会議室**：毎週月曜日は、利用者の朝礼をここでを行っています。

**調理実習室**：利用者の調理実習を行っています。



**多目的ホール**：様々なレクリエーションに使用しています。

お昼休みはみんなで卓球です！【パチンコ台もあります】

**洗濯洗面室**：利用者がいつでも洗濯機を使用できるようになっています。

また、月1日美容師さんが訪問して、利用者の散髪をさせていただいています。

# 1F



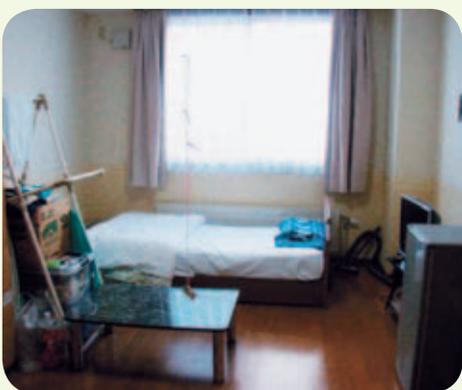
**ゲストルーム**：家族だんらんの場。  
利用者の家族も泊まれます。(無料)  
お風呂も完備！

# 2F



**パソコンルーム**：みんなのくつろぎの場。  
インターネット、疲れを癒すマッサージチェア、バーカウンターも完備！

# 3F



**利用者居住スペース**：快適な日常生活、ユニット方式なので個々のプライバシーも守られます。

## 編集後記

ふれあい16号をお届けしています。

今号は、北海道宏栄社を「利用者はどこからきているのか」「どんなことをして楽しんでいるのか」「いったい、どんな食事をしているのか」「施設は…、お部屋は…」といった疑問にお答えするという切り口で紹介しようと考えました。いま利用している家族の方、これから利用を考えている方、ご家族そして生徒の将来を考えてくださっている養護学校の先生によく知っていただき、新たなパートナーとして宏栄社の活動に参加される方々の参考にしていただければ、たいへんありがたく思います。

(編集長：和泉敏夫)

(紙面担当／和泉敏夫・小林則忠・早坂雅志・加茂 昇・山本未央子)

# 各施設のご案内



社会福祉法人 **北海道宏栄社**

〒047-0011 小樽市天神2丁目8番2号

電話代表 ☎0134-25-1551 FAX 0134-29-3284

営業直通 ☎0134-31-5625 FAX 0134-33-3178

ホームページ <http://www.koueisyu.or.jp/> メールアドレス [selp@koueisyu.or.jp](mailto:selp@koueisyu.or.jp)

(営業時間) ■平日 ■8:40~17:00 ■土曜 ■8:40~14:50 ■日曜 ■定休日

## 障害者支援施設 北海道宏栄社

(定員54名)

障がいのある方に、施設入所支援を提供しながら、日中活動の場として生活介護事業(生産型)を提供する施設です。

### ●施設入所支援事業(定員54名)

快適な寮生活を提供します。施設内はバリアフリーで居室はすべて個室です。入浴や食事も提供します。

### ●生活介護事業(定員54名)

日中活動の場として、軽作業等の生産活動の機会を提供します。希望に応じて食事の提供も可能です。

### ●就労継続支援B型事業(定員15名・平成24年3月31日まで)

一般就労が困難な方に、雇用契約は結ばず、自分の希望や体調に合わせた就労支援を提供するサービスです。

☎ 0134-25-1551

## 相談支援事業所 あおば

小樽市より委託を受け、市内在宅の障がいのある方の生活や仕事上の相談を受ける事業所です。

☎ 0134-27-4722

## 障害福祉サービス事業

## 宏栄セルブ

(定員55名)

障がいのある方に、自宅などから通っていただき、就労に向けてのサービスを提供する施設です。

### ●就労移行支援事業(定員10名)

一般の会社に就労を希望する方が、おおよそ2年間、施設内での作業訓練や事業所での実習を行うサービスです。

### ●就労継続支援A型事業(定員10名)

障がいがある理由で一般就労が困難な65歳未満の方に、施設との雇用契約に基づく就労支援を提供するサービスです。

### ●就労継続支援B型事業(定員35名)

一般就労が困難な方に、雇用契約は結ばず、自分の希望や体調に合わせた就労支援を提供するサービスです。

☎ 0134-25-1551

## 福祉ホーム 宏栄社福祉ホーム

(居室数14室・定員20名)

障がいのある方に、バリアフリー対応の居室を提供します。単身用と夫婦用の居室があります。

☎ 0134-24-7551

## 宏栄社の略図



## 施設の利用状況

(平成24年1月1日現在)

区分	定員	利用者数				
		男性	女性	合計		
北海道 宏栄社 (入所)	施設入所支援	54	37	10	47	
	日中	生活介護	54	27	7	34
		就労継続支援 B型	15	10	3	13
宏栄 セルブ (通所)	就労移行支援	10	5	2	7	
	就労継続支援 A型	10	4	1	5	
	就労継続支援 B型	35	29	9	38	

区分	居室数	利用中	空室
		宏栄社 福祉ホーム	単身用居室 8室(8名)
	夫婦用居室 6室(12名)	6室	0室

※各施設をご利用希望の方は、お問い合わせください。